

令和2年9月14日

マスコミ各位

続々と秋の気配、ヒガンバナ&ケイトウ見頃！

貴社におかれましては、日ごろより海の中道海浜公園の広報にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

日中の気温も下がり、すっかり秋らしくなってきました。園内では、秋の代表花「ヒガンバナ」約4万本と、赤・桃・黄の3色の色鮮やかなケイトウ（鶏頭）が見頃を迎えています。どちらも一面を鮮やかな色で埋め尽くす姿が、秋を感じさせてくれます。ご多忙中のこととは存じますが、取材ならびに記事掲載のほどよろしく願いいたします。



海の中道海浜公園に関する取材申し込み・お問い合わせ

おつか たの
広報係：大塚、田野

TEL：092-603-1300
FAX：092-603-1199

★公園ホームページ <https://uminaka-park.jp>

↓公園公式 SNS はこちら！

★Facebook <https://www.facebook.com/uminaka.go.jp>

★Twitter <https://twitter.com/uminakapark>

★Instagram

<https://instagram.com/uminonakamichiseasidepark>

■ヒガンバナ／*Lycoris radiata*

秋の彼岸の頃に花を咲かせるため「ヒガンバナ」と呼ばれています。ヒガンバナは、一つ一つの花の命は短いですが、次々と花をつけます。日本では田んぼの畔に植えられているのをよく見ますが、ヒガンバナの有毒性を利用して、ネズミやモグラを寄せつけないようにしているといわれています。

名 前	ヒガンバナ（ヒガンバナ科） 和名：曼珠沙華（マンジュシャゲ）
見ごろ	9月下旬頃まで
場 所	冒険の池近く
規 模	約4万球 ※9/13～14に撮影



■ケイトウ／*Celosia argentea*

ケイトウはヒユ科の一年生植物です。ニワトリのトサカに似ていることから「鶏頭」と呼ばれ、花房の先端が平たく帯状や扇状に大きく広がり、これがよく目立つのが大きな特徴です。奈良時代の万葉集に詠われており、昔から親しまれている秋の花です。

名前	ウモウケイトウ（ヒユ科）
見頃	10月中旬まで
場所	花栈敷（はなさじき）
規模	ケイトウ2万本（約1,800㎡） ※9/13～14に撮影

